

UNIT OUTLINE アウトライン

3年 Orientation + Unit 1 Hello!

*言語材料

Unit 1 - Hello. Hi. I'm... Goodbye. See you next time.

*単元目標

Unit 1

□世界にはさまざまな言語があることにきづくとともに、挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。

□名前を言ってあいさつをしあう。

□相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶をかわそうとする。

*展開

- 1 あいさつ Greeting How are you? I'm (good, fine, okay, not so good)のどれかで答える。)
- 2 天気, 曜日 Weather, day
- 3 教科書 textbook

月日	活動 Activity
1時間目	オリエンテーション Orientation ①授業の始め方の説明 Teach how to start class. 授業のルールの説明 Explain rules. ②自己紹介 Self-introduction
2時間目 U1-1	①教科書に載っている旗の中で知っている国名を言う。Ask what countries they know. ②国名を英語で紹介する。Introduce country names. ③神経衰弱 (クラスを2つに Country flag memory game.
3時間目 U1-2	①ビデオを見て、あいさつの言葉を練習する。 Listen to all the videos and practice saying the greeting. ②リバースカルタゲーム Reverse Karuta game ③Let's Listen
4時間目 U1-3	①Activity " Hello, I'm" ②Unit2 へ入る またはテレパシーゲーム ↓

5 ふりかえり

6 あいさつ

※上の指導案には入れていませんが、過去にした他の活動も、いちばん最後のページに載せています。

3年 Orientation

本時のねらい

授業の進め方を知る。

展開

①授業の進め方とルールの説明

○日直に前に来てもらい，授業を始める言い方を教える。

台本を印刷，ラミネートして渡す。台本別紙 (word)

Leaders 日直 come to the front.

日直 : Please stand up.

Let's start English class.

全員 : 繰り返す

日直 : Hello, everyone.

全員 : Hello, Ms..., Mr....先生の名前を言う。

日直 : How are you?

全員 : I'm good.

I'm fine / OK.

I'm not so good.

Thank you, and you?

日直 I'm (good, fine, okay, not so good).

Please sit down.

台本 (左側にイラストをいれました)

Please stand up.
Let's start English class.
(Let's start English class.)

Hello, everyone.
(Hello, ...)

How are you?
(I'm ... Thank you and you?)

I'm (good, OK, not so good).
Please sit down.

○授業の最初に天気について尋ねる。 天気の言い方を教える。

At the beginning of class, the students will be asked about the weather.

How's the weather today?

It's sunny, cloudy, rainy, windy, snowy

※この日はしません。来週から，毎月，教科書には載っていないけれど，その月に関する単語を
つずつ紹介していきます。

4月は picnic, blanket, basket, cherry blossom ,chick, Easter egg, Easter egg hunt



を紹介しました。毎月 ALT に作ってもらいます。
「アメリカではピクニックには，布のブランケットを
もって行く」という文化の紹介もしてもらいました。

○ Explain: you will have English classes once a week. 週に1回，外国語活動があることを説明する。

○ What English words do you know? 今，どんな英語を知っているか尋ねる。黒板に①～⑩まで書き，
子どもが言った英語を黒板に書く。(たくさん言いたい人がいると思いますが，收拾がつかなくなる
ので10個にしました。) 10個英語がでてきたら，
「たくさん英語を知っていますね。これからもっと英語を学んで楽しみましょう」のようなことを
言う。

板書

- | | |
|---------------|---|
| ① pen ペン | ⑥ |
| ② dog 犬 | ⑦ |
| ③ hello こんにちは | ⑧ |
| ④ | ⑨ |
| ⑤ | ⑩ |

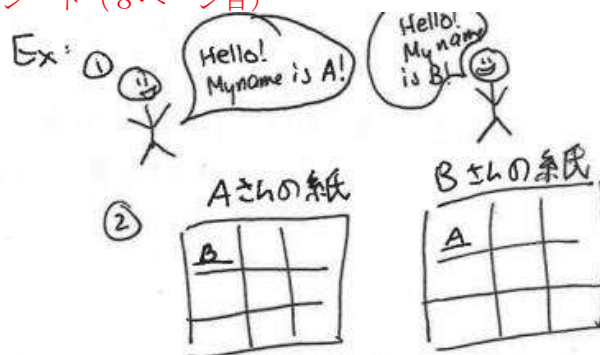
○ Explain classroom rules:授業のルールを伝える。

- ①言うときは、手をあげます。
- ②他の人の話を聞きます。
- ③他の人が話している時は、話しません。
- ④何も言わずに席を立ちません。

②自己紹介 Self-Intro Activity (5～7分程度)

—	—	—
—	—	—
—	—	—

←ワークシート (8ページ目)



Students will introduce themselves, "Hello. My name is " and get a signature from their partner.

Hello. My name isと言って、教室を歩いてパートナーを見つけてあいさつをする。

互いの挨拶が終わったら、紙を交換して、サインをする。AさんはBさんの紙に、BさんはAさんの紙にサインをする。漢字、ひらがな、ローマ字のどれでもよい。

(Hello. My name is に Nice to meet you.を足してもいいと思います。)

○日直に前に来てもらい、授業を終わる言い方を教える。 Teach students how to end class.

台本を印刷、ラミネートして渡す。 台本別紙 (word) 台本 (イラストもいれました)

Leaders 日直 come to the front.

日直 : Please stand up.

That's all for today..

全員 : 繰り返す

日直 : Thank you, everyone.

全員 : Thank you, Ms..., Mr....先生の名前を言う。

日直 : See you next time.

全員 : See you next time.

Please stand up.

That's all for today.

(That's all for today.)

Thank you, everyone.

(Thank you, ...)

See you next time.

本時のねらい

- ① 世界にはさまざまな言語があることに気づく。

展開

1) Greetings 挨拶

— How are you? (ALT について言う。)

I'm good, I'm fine, I'm okay. I'm not so good. (答え方を練習)

注) I'm tired, hungry, sleepy. などとは答えません。How are you feeling? に対して I'm tired. と答えることはできるが、How are you? に対しての答えとしては不適切だから。

2) One Question 質問

— How is the weather today? (天気単語を ALT の後について練習)

一日から土曜まで言う。(難しそうであれば)

4) Textbook (教科書 p 2, 3)

- ①教科書に載っている旗の中で知っている国名を尋ねる。Ask what countries they know.



- ②国名を英語で紹介する。Introduce country names.

紹介するのは教科書メインの9カ国だけ。



- ③神経衰弱 Country flag memory game.

各国旗2枚ずつ用意する。(9カ国×2枚)



《準備》

画用紙の四隅に切り込みを入れ、絵カードを挟む。

← (この画用紙は表裏の色が違って (赤と青), 少し厚めでした。

国旗の絵カードは他の学年でも使うので、取り外しができるように挟むことにしました。)

《仕方》

黒板に適当にカードを貼る。(この間、子どもは目を閉じている。)

クラスを2つに分け、それぞれのチームから1人ずつ前に出て来る。

2チームで協力して「神経衰弱」をする。

(2クラスでしたが、どちらのクラスも奇跡的に全員にめくるチャンスがやってきて、30人で全問正解しました。)

- ①○○ ●●① 横6列、縦5列の
 ②○○ ●●② 30人クラスの場合
 ③○○ ●●③
 ④○○ ●●④
 ⑤○○ ●●⑤

例 ①の人：カードをめくる ALT: What country? クラス ; Australia.

①の人：カードをめくる ALT: What country? クラス : China.

→違う組み合わせなので元に戻す。

②の人：カードをめくる ALT: What country? クラス : Finland.

②の人：カードをめくる ALT: What country? クラス : Finland.

→だいたい組み合わせなのでそのまま表を向けておく。

本時のねらい

世界のいろいろな言葉で、「こんにちは」を言う。

展開

1) Greetings 挨拶

— How are you? (ALT のあとについて言う)

I'm good, I'm fine, I'm okay. I'm not so good. (答え方の練習)

注) I'm tired, hungry, sleepy. などとは答えません。How are you feeling? に対して I'm tired. と答えることはできるが、How are you? に対する答えとしては不適切だから。

2) One Question 質問

— How is the weather today? (天気の名詞を ALT の後について練習)

一日から土曜まで言う。(難しそうであれば)

3) ビデオを見て、あいさつの言葉を練習をする。

Listen to all the videos and practice saying the greeting.

4) リバースカルタゲーム Reverse Karuta game 国旗の絵 (9, 10 ページ目)

ペアで対抗戦。

教師が言うあいさつを聞いて、どの国の言葉が当てるゲーム。



《準備》国旗のカードを印刷して各自に渡し、切り取らせておく。

《仕方》

① ペアで向かい合う。各自国旗のカード(9枚)を手を持つ。

② 教師があいさつの言葉を言う。例えば「ニーハオ」と言えば、子どもは、中国の国旗カードを床に置く。早く床に置いた人の勝ち。(同じ場所にカードを出すようにする。カードが下にある方が早くカードを出したとわかるようにするため。床でなくても、カードを置く場所はどこでも OK。)

先に置いた方・・・そのまま床に置いておく。

遅かった方・・・手元にカードを戻す。

*遅かった方は手に1枚多く持っているので、次の問題の時、不利になる。

先に置いた方のカードの枚数は8枚だが、遅かった方は9枚持っていることになるので。

③ 教師が、9カ国の挨拶を全部言えば、ゲーム終了。

(同じ挨拶は1回だけ使う。たとえば「ニーハオ」は1回だけ。)

④ 手に持っているカードが少ない方の勝ち。

5) Let's Listen p 4

6) Reflection 振り返り

7) Greeting 挨拶

本時のねらい

- ① 名前を言ってあいさつをする。
- ②相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶を交わそうとする。

展開

- 1) Greetings 挨拶
— How are you? (生徒は ALT について言う)
I'm good, I'm fine, I'm okay. I'm not so good.
- 2) One Question 質問
— How is the weather today? (天気の名詞を ALT について練習する。)
一日から土曜まで言う。
- 3) Textbook p5
①挨拶をして、名前を言い合おう。挨拶をした友達に名前を書いてもらおう。
Hello, I'm....

②ユニット2に進む。または、国旗の復習テレパシーゲームをする。

【Telepathy game テレパシーゲーム】

リバーサルカルタゲームで使用した「国旗のカード」を使う。(国旗のカードは9, 10 ページ目)
ペアで息を合わせてするゲーム。以心伝心的な。

ルール

- ・各自が手に「9枚の国旗のカード」をトランプと同じように、広げて持つ。
- ・AとBはそれぞれ、どれか1枚選んで、「ワン、ツー」で同時に、国名を言って机に置く。
例) 1回目 A: チャイナ B: チャイナ
「チャイナ」と2人が同じ国名を言ってカードを置いた場合、テレパシー、成功!
中国のカードを各自の机の端に置く。(2人のカードが混じらないようにするため。)
- 2回目 A: コリア B: ケニア
2人が同時に国名を言いながらカードを机に置く。2人がちがう国名を言った場合、それぞれ置いたカードを手元に戻す。
- ・ひたすら繰り返し、クラスの中で一番早く全部のカードを机におけたペアの優勝。
注) 国名を言わずにカードを置くことがないように注意する。

- 6) Reflection 振り返り
- 7) Greeting 挨拶

"Hello, Partner!" ハロー, パートナー!ゲーム

カタカナで書いたもの (11 ページ目)

同じ言語を話す人を見つけるゲーム Find friends speaking the same language.

- ① 教室を歩いて、1人に1枚、紙を裏返して渡す。(子どもはまだ見てはいけない)

Give each student a card written "hello" in a language.

紙には、7つの挨拶が、カタカナで書かれている。

(「こんにちは」は入れない。「アメリカもオーストラリアもハロー」なので1つに)

- ② 全員に紙が配られたら、自分のを確認する。ほかの人には見せない。Do not show anyone else.

紙に書かれた言葉だけを使って、同じ言葉を使っている人を探す。

(基本4人が1つのグループになるようにカードを用意しておく。(ニーハオ4枚、ナマステ4枚…))

Greet your friends and find some friends who speak the same language.

例: A: ナマステ。 B: ジャンボ。 (Bye. で別れる)

A: ナマステ。 C: ナマステ。 (ペアになる)

AとCと一緒に、「ナマステ」と挨拶する人が他にいないか探して歩く。

- ③ 時間が来たら、グループごとにその場でしゃがむ。

(たまに自分と同じ言葉話す人が見つからず、立ったままの人がいます。その場合は、自分の挨拶を大きな声で言います。「グーテンターク」 同じ言葉を話すグループが手招きをします。)

- ③ 最後は同じ言葉を話すグループで、それがどこの国の言葉かを当てる。

Make a group of the same language. Guess where the language is spoken.

「グーテンターク」で集まったものの、それがどこの国の挨拶か考える時間を与える。

(「テルヴェ」がフィンランドと言うのは難しそうでした。)

- ④ 答えの確認

順番に、1グループずつ立って、声をそろえて挨拶をする。「アンニョンハセヨ」

ALT: Which country are you from?

グループ: Korea. (I'm from Korea.)

正解には拍手。

(可能なら2回)*時間があればリスニング p 4

名刺交換

ALT: Hello.

HRT: Hello.

ALT: I'm I'm from

HRT: I'm.... I'm from Japan. カードの交換

- ① カード(小さく切った紙を3枚)に自分の名前と出身を書く。

- ② カードを持って、教室を歩き、ペアで挨拶をする。挨拶が終わるとカードを交換する。

Give 3 pieces of paper strips. Write your name and where you are from.

Greet three friends and exchange cards with them.

- ③ 3人とカードの交換できたら、席に座る。

もし、まだカードをもって(交換が終わっていないくて)相手を探している人がいれば、座っている人が交換するカードはないが、相手をする。

「こんにちは」OUTゲーム

Konnichiwa Out Game ゲーム 「こんにちは」を言ったら負け。

教師は前時に学習した言語を言う。子どもたちは、繰り返す。

ただし、「こんにちは」は言ってはいけない。間違えて言ってしまった人は座る。

(勝ち残りではなく、全員座ったままでもいいと思います。)

例) T:ジャンボ S:ジャンボ

T:你好 S:你好

T: こんにちは S:(言わない。言うアウト。)

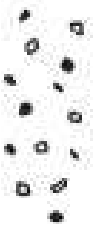
2ゲーム目は、言語を変えます。

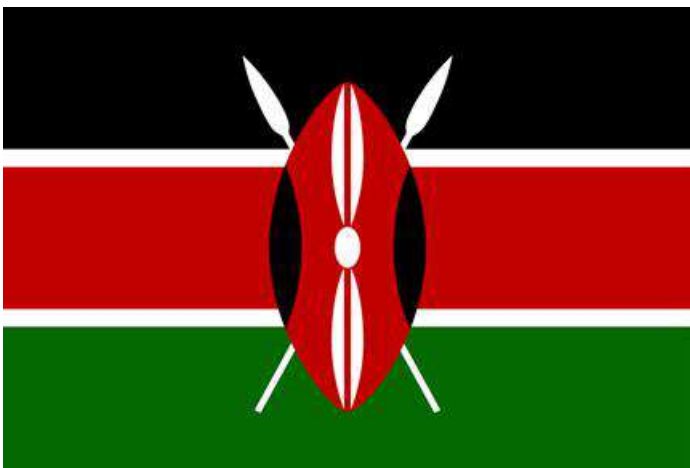
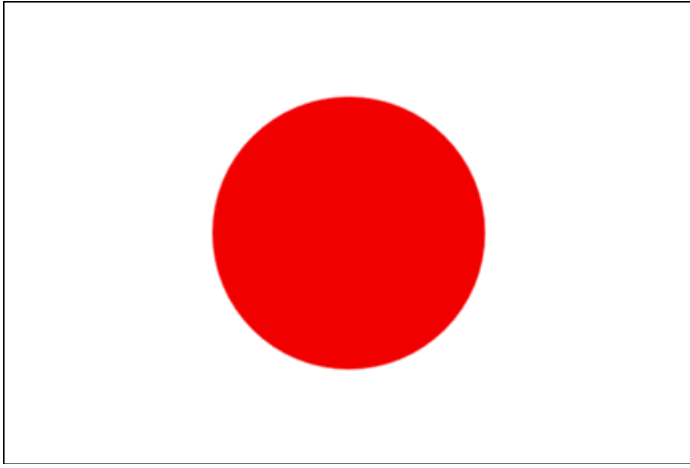
Introduction Worksheet

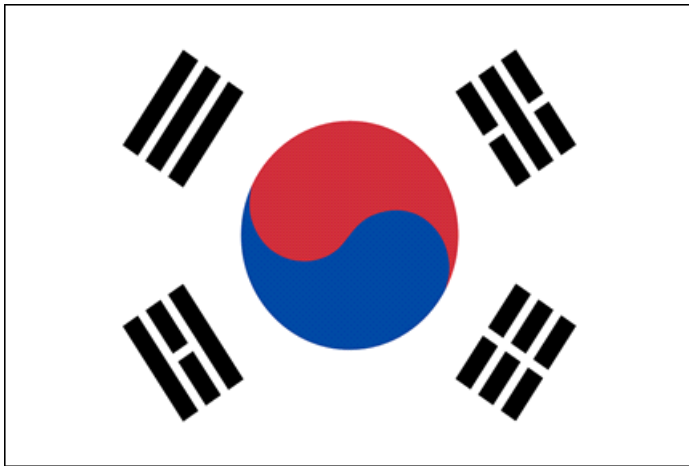
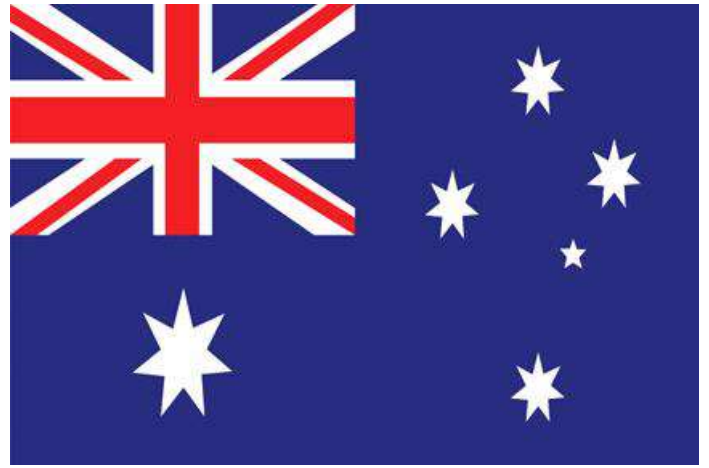


サインをもらおう

<hr/>	<hr/>	<hr/>
<hr/>	<hr/>	<hr/>
<hr/>	<hr/>	<hr/>







テルヴェ

Terve

ニーハオ

你好

グーテンターク

Guten Tag

ジャンボ

Jambo

ナマステ

नमस्ते

アンニョンハセヨ

안녕하세요

ハロー

Hello